

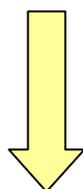
採算部門を新会社へ営業譲渡・旧会社は特別清算

株式会社森崎建設工業

業種：総合建設業
 所在地：大分県大分市
 資本金：1億2,000万円
 売上高：H14/12期 約84億円
 従業員：132名

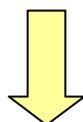
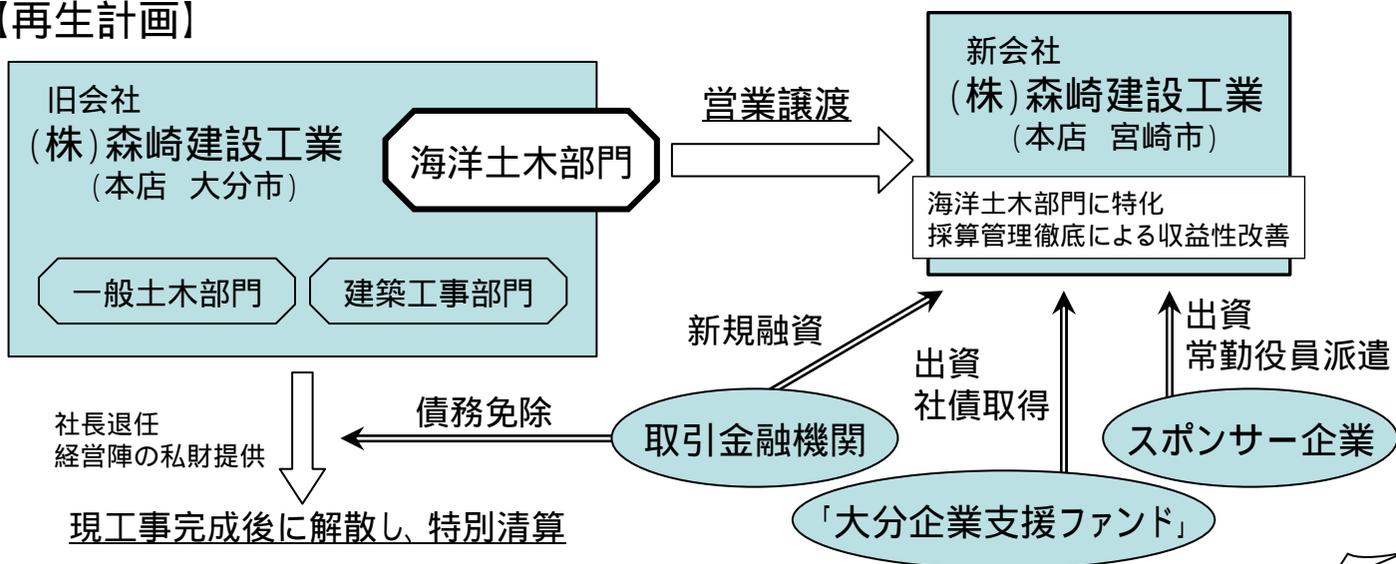
【相談当時の状況】

海洋土木部門では技術的に非常に優れた企業。
 多額の不良債権と保証債務を抱え、売上高の大幅減少、利益率の低下により資金繰りが悪化。



大分県中小企業再生支援協議会

【再生計画】



計画の実行

【現在の状況】

売上高 H16/6期 約49億円
 営業権償却後の税引前利益で33百万円計上し正常化
 調達した資金で大型多機能船を建造、受注活動も活発化

【新会社 森崎社長コメント】

中小企業再生支援協議会に再生支援を要請したところ、風評被害防止を含め、的確かつスピーディに難題を処理していただき大変感謝。個人的には痛手を被ったところもあるが、現在は受注も順調で利益を計上するに至っている。今後もさらに努力を重ね、社会に貢献していきたい。

【大分県中小企業再生支援協議会

伊地知プロジェクトマネージャーコメント】

債権カットを伴う案件としては初めてのケースであり、対象債権者の調整に大変苦労し、合意に向け多くの時間を要した。これら苦労の結果として、新生森崎建設工業が素晴らしいスタートを切ったことは我々にも大きな励みとなった。当社のさらなる発展と飛躍を期待する。

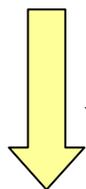
再生ファンドの活用によるRCCからの退出

ハルナ株式会社

業種 : 輸送用機械器具製造業
 所在地 : 大分県臼杵市
 資本金 : 1,600万円
 売上高 : H15/9期 3億7,000万円
 従業員 : 35名

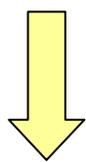
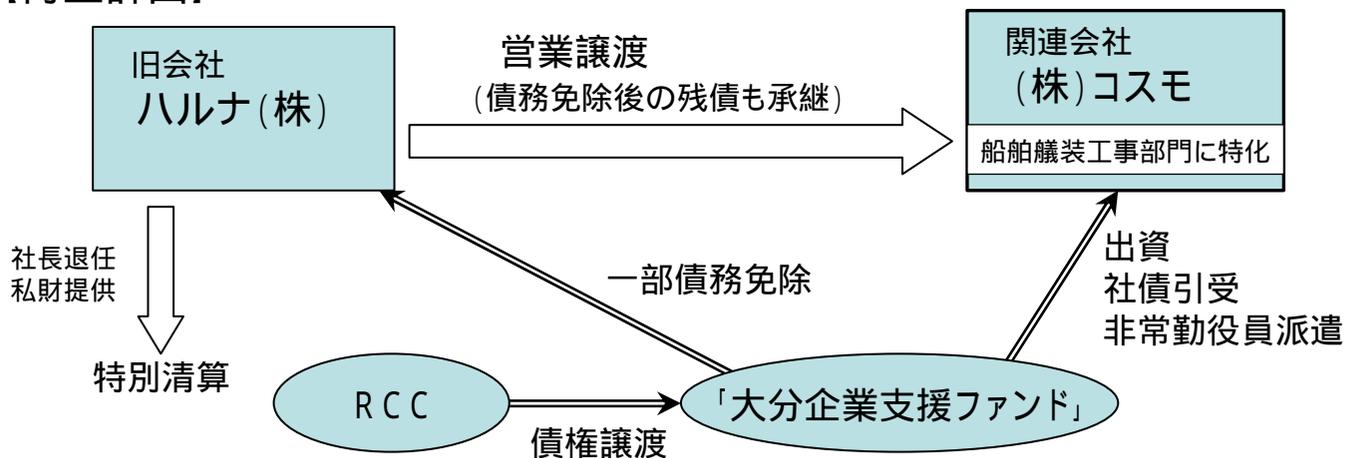
【相談当時の状況】

船舶艦装工事部門で独自技術を持つ企業であるが、不良債権の発生等により大幅な累積損失を抱え、さらに、主取引金融機関 2 信金の破綻により債務がRCCに移管され、資金調達が困難な状況。



大分県中小企業再生支援協議会

【再生計画】



計画の実行

【現在の状況】

資材製造から施工までの一貫体制を活かし、受注状況も良好
 資金繰りが安定し、売上・利益とも順調に推移

【旧会社 春那社長コメント】

自社での再生が非常に困難で行き詰まっていたところ、協議会の支援を受け、再生の道筋を作ることができた。各お取引先や従業員に迷惑をかけることなく再生できることは、協議会のご尽力によるものと感謝。

【関連会社 古川社長コメント】

事業の拡大と安定の道を開いていただき感謝。地域に根ざした企業として日々努力を重ねていきたい。

【大分県中小企業再生支援協議会

伊地知プロジェクトマネージャーコメント】

当社は取引金融機関の破綻によりRCCへ債権が移管されたことにより、信用力が低下し資金調達が困難であったが、当協議会の支援によりRCCから退出し業績も安定。元来、技術力には定評がある企業であり、信用力向上の観点から、極めて大きな成果があったと思われる。今後のさらなる発展を期待。

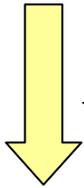
取引金融機関と再生ファンドの支援により経営を安定化

タナベ株式会社

業種 : 総合工事業
 所在地 : 大分県大分市
 資本金 : 2,000万円
 売上高 : H16/5期 約19億円
 従業員 : 52名

【相談当時の状況】

親会社の経営不振から関連会社である当社の資金負担が重く、親会社の民事再生手続き開始の申立により、風評被害から売上が減少、資金繰りが厳しい状況。



大分県中小企業再生支援協議会

【再生計画】

タナベ(株)

資材販売
ダンプ運送

撤退

切削工事
環境整備
産業廃棄物処理

新規融資

取引金融機関 3行

親会社の借入金に係る保証
債務履行請求額を一部免除

社債取得

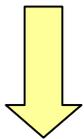
「大分企業支援ファンド」

資本・人的関係・保証関係を解消

民事再生法申請

親会社: タナベクリエート(株)

保有株式の譲渡



計画の実行

【現在の状況】

親会社等との資本関係が整理され、危惧されていた風評被害も収まり、売上は順調に回復
 地元金融機関の協調支援を受け、着実な取組みを実施中

【当社 川野社長コメント】

協議会の支援によって、再生ファンドの導入を受け、経営基盤の強化と対外的な信用補完につながり、感謝している。

今後は、地元取引金融機関の支援も受けながら、自主独立企業を目指していきたい。

【大分県中小企業再生支援協議会

伊地知プロジェクトマネージャーコメント】

当社の親会社が民事再生法の適用を申請し、その風評被害を被り大変苦勞されており、その影響を最小限に抑えるため、当協議会は取引金融機関や再生ファンドとの調整を行った。当社は既に自主独立路線を歩んでおり、今後さらなる発展を期待。

新オーナーへのバトンタッチにより事業を拡大

株式会社吉田屋

業種 : 漬物製造業
 所在地 : 島根県浜田市
 資本金 : 1,000万円
 売上高 : H14/11期 6,700万円
 従業員 : 6名

【相談当時の状況】

経営者が病気のために事業意欲が減退し、且つ後継者も不在のため、営業活力が衰退し、事業存続が危惧される状況。

島根県中小企業再生支援協議会

【再生計画】

(株)吉田屋

株式の購入

共同青果(株)社長が新社長を兼務

共同青果(株)

業種 : 青果卸売業
 所在地 : 島根県浜田市

地場ブランドを維持・向上
 役員借入の一部債権放棄と株式化により
 債務超過を解消
 共同青果の販売・仕入網を活用した販路
 拡大及び仕入コストダウン

買取資金を融資

中小公庫

計画の実行

【現在の状況】

新商品(有機野菜の浅漬けシリーズ3品)の増産体制、販売体制が確立

従業員 6名 10名

今後当社独自商品の認知度が高まることも予想され、増収増益を期待



【当社 長谷川社長コメント】

当社を再生させることこそが、協議会をはじめ、円滑な事業承継実現に向け指導・支援いただいた方々への恩返しであり、今後一層の努力を重ねていきたい。当社の今後成長していく為には、常に新しい商品開発に努力し、安心、安全な食品をどの様に販売していくかが重要であると認識している。

【島根県中小企業再生支援協議会

森脇プロジェクトマネージャーコメント】

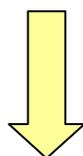
成功要因としては、ファイナンスの面での強化はもとより、マーケティング力の強化によるところが大きい。そして何より大きな要因は、新社長(買主である共同青果の社長が兼務)の新商品開発にかける情熱と朝4時から働く勤勉さ、そして経営に対する真摯な姿勢である。

大手スポンサー企業の支援により経営を安定化

株式会社カンキ

業種： 建機類レンタル・販売業
 所在地： 兵庫県神戸市須磨区
 資本金： 13億4,000万円
 売上高： H15/5期 52億2,400万円
 従業員： 80名

【相談当時の状況】
 官民工事の激減、レンタル価格の下落等により売上が減少し、経営状況が悪化。資金繰りに支障を来す状況。



兵庫県中小企業再生支援協議会

【再生計画】

(株)カンキ

利益率の低い仮設資材部門を縮小し、利益率の高い建設機械レンタル業へ重点を移行
 99%減資による株主責任の明確化

【スポンサー支援】

経営者の派遣
 資本参加(8,790万円増資)
 資金的支援

(株)カナモト

再生ファンド

財務面の改善を支援



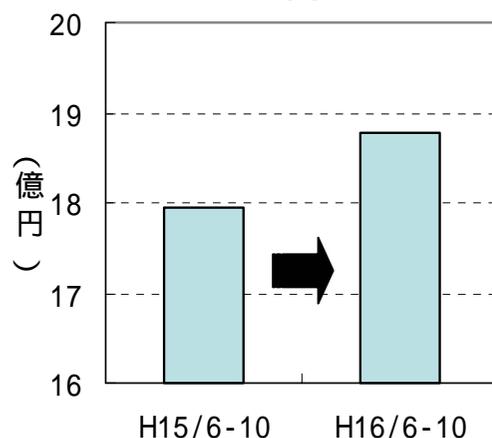
計画の実行

【現在の状況】

(株)カナモトによる連結子会社化により、信用力は大幅に回復
 レンタル機械仕入供給先が安定し、ユーザーからの引合いも増加

売上高……前年同期比5%増加
 従業員数……新規雇用6名(現状86名)

売上高



【当社 佐藤社長コメント】

近年の官民工事の低迷に加え、レンタル価格下落も大きく、非常に厳しい状態の中で、「事業再生計画」策定から、金融機関交渉まで、協議会から様々なアドバイスをいただいた結果、スポンサー支援等が実現し、メインバンクと協調して、この様に理想的な再生が出来たことに感謝しております。

【兵庫県中小企業再生支援協議会

三木プロジェクトマネージャーコメント】

メインバンクとスポンサー企業の強力な支援と同社の再生にかける熱意により無事再生計画を策定。スポンサー企業からの新鋭機械の提供もあり、県内シェア1位の座は引き続き確保しており、今後計画を上回るペースで再生が進んでいくものと思う。

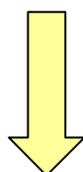
新商品の事業化により早期再生を実現

片山畜産食肉株式会社

業種：食料品製造業(食肉加工製造)
 所在地：佐賀県藤津郡太良町
 資本金：2,400万円
 売上高：H15/4期 9億4,600万円
 従業員：38名(うちパート12名)

【相談当時の状況】

BSEの影響により売上減少、収益悪化し、資金繰りに苦慮。新商品の独自開発に成功するも、生産能力拡大に向けた資金調達が困難な状況。



佐賀県中小企業再生支援協議会

【再生計画】

片山畜産食肉(株)

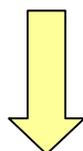
- ・商品別原価管理の強化 (管理会計手法導入)
- ・収益性高い商品ヘシフト
- ・自社開発商品の増産体制確立
- ・業務用卸売等に販路拡大

設備貸与制度

県支援センター

新規融資
リスケジュール

取引銀行3行

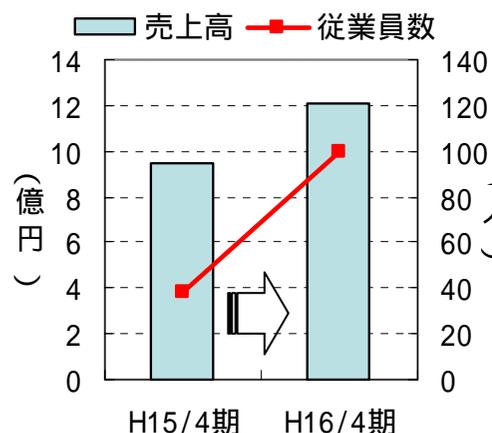


計画の実行

【現在の状況】

同社独自商品の認知度も高まり、増産が続き増収増益、従業員も増加。

H16/4期売上高 12億円 (前期比127%)
 従業員100名を超え、地域の雇用に貢献



【当社 片山社長コメント】

3年前のBSE発生以来、牛肉の市場が冷え込み、資金繰りにも窮する状況だったが、協議会の強力な後押しやアドバイスにより、取引3行の短期資金協調融資と県支援センターの設備貸与制度利用が実現。

これにより、新商品の増産体制確立と販路拡大が可能となり、危機を脱することができた。

【佐賀県中小企業再生支援協議会

久保プロジェクトマネージャーコメント】

当社が短期間で、ここまで急成長を遂げたのは、社長の新商品開発及び販路拡大に対する熱意と行動力にある。国産牛肉を利用して当社独自の方法で加工した結着牛肉は「安くて旨い」との評判を生み、今では、商社、スーパー、弁当仕出し業界等からの注文が相次ぎ、その地位に揺らぎはないと思われる。

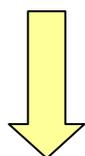
地方自治体と金融機関による債務の株式化(D E S)

さくらケーブルテレビ株式会社(墨田区が47%を出資)

業種 : 放送通信業(CATV事業)
 所在地 : 東京都墨田区
 資本金 : 7億5千万円
 売上高 : H15/3期 12億円
 従業員 : 20名

【相談当時の状況】

単年度黒字は計上しているが、過去の設備投資負担等による累積赤字から債務超過となっており、資金繰りにも支障を来す状況。



東京都中小企業再生支援協議会

【再生計画】

さくらケーブル(株)

地域の同業者との業務提携

将来の設備投資
負担の軽減

番組の共同購入に
よる制作コスト低減

借入金を
株式化
(DES)

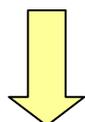
墨田区

東京東信金

【償還条件付き無議決権株式を活用】

全債権者

借入残額をリスケジュール



計画の実行

【現在の状況】

地域の同業者と設立した業務提携会社において、番組と機器類の共同購入を実施し、地上デジタル放送の配信開始が実現。

今後の共同事業化推進により、更なるサービス向上が実現し加入者の増加を期待。墨田区及び東京東信金によるDESの実施により財務体質が改善し(実質債務超過解消)、DES実施後の借入残額に対するリスケジュールにより、資金繰りも改善。

【当社 井出社長コメント】

放送事業は個人消費の低迷及び競争激化等厳しい環境下であり、早期の債務超過及び過剰債務の解消が最大の課題でしたが、協議会の協力を得て、サービス向上の為の設備投資を織り込んだ理想的な計画が策定できた事に感謝しております。墨田区及び全取引銀行の協力もあって着実な効果が出ており、今後当社の自助努力を持って更なる経営の安定化に邁進する所存です。

【東京都中小企業再生支援協議会

藤原プロジェクトマネージャーコメント】

当社事業は地域住民のライフラインの一部を担う公共性の高い事業であり、協議会として再生の意義は大きいものと認識しております。当社の自助努力を含め、本計画の着実な実行による経営安定化と共に、今後の激しい技術変革に対応し地域へ充実した通信事業を展開する事を期待いたします。

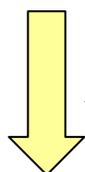
子会社を吸収合併し事業を効率化

広原海陸運輸株式会社

業種： 運輸業(セメント製品の委託配送等)
 所在地： 広島県海田町
 資本金： 1,000万円
 売上高： H16/3期 4億8,500万円
 従業員： 48名

【相談当時の状況】

多角化により進出した事業の業績悪化や大手メーカーからの委託価格引き下げにより経営が悪化。



広島県中小企業再生支援協議会

【再生計画】

広原海陸運輸(株)

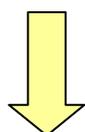
吸収合併
(統合による効率化)

エバーオンワード(株)
[同業の100%子会社] (福山市)

新規融資

広島銀行
(メインバンク)

子会社を吸収合併し、営業管理体制を効率化
 本社事務所の営業所への統合、経費削減、外注費見直し等
 社長は退任し、業界に精通した専務が新社長に就任
 閉鎖した事務所用地の売却



計画の実行

【現在の状況】

市場環境の厳しい運輸業界にあって急速に経営改善

計画開始6ヶ月間実績 売上高 203百万円 (計画比101.3%)

売上総利益率 23.3% (計画比+3.6ポイント)

グループ会社を含む現状人員66名の雇用確保

【当社 三川社長コメント】

協議会の協力をいただいて計画を策定し、子会社を合併するとともに、役員の刷新、事業所の統合、遊休地の売却、経費の見直しなど部門別に抜本的な改善を行い、事業を効率化することで危機的状況を脱することができた。また、主要銀行への協力要請、資金調達の後押しもしていただき、会社の存続、雇用の維持を図ることができ感謝。

【広島県中小企業再生支援協議会

富士山プロジェクトマネージャーコメント】

当社は事業再生の基本である「早期着手による迅速再生」に取り組み、経営者の素早い決断と実行力、それに呼応した従業員と取引金融機関の協力とが相俟って、急速に経営改善がなされている。経営者が更にリーダーシップを発揮され、社員一丸となって効率的な経営が維持されることにより優良企業に成長できると確信。

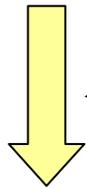
再生ファンドによる債務免除

戸田運送船株式会社

業種 : 水運業
 所在地 : 静岡県戸田村
 資本金 : 3,050万円
 売上高 : H16/3期 3億7,000万円
 従業員 : 31名

【相談当時の状況】

船舶事業を中心に食料品販売も行う企業。観光客の減少、買い物客の地域外への流出等の影響で減収・減益となり、債務超過の状況。



静岡県中小企業再生支援協議会

【再生計画】

戸田運送船(株)

- ・船舶部門に特化、不採算事業の見直し
- ・航路延長、増便等
- ・遊休不動産売却、経営者の私財提供

取得債権の一部を債務免除

「静岡中小企業
支援ファンド」

貸付金の一部を売却

静岡銀行

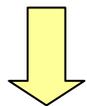
新規融資
リスケジュール

貸付金のDES
及び一部債務免除

関連会社

金融支援

静岡銀行
国民生活金融公庫
三島信用金庫



計画の実行

【現在の状況】

地域の雇用確保

地域住民の海上公共交通機関及び観光客の貴重な交通手段が存続。

台風被害により戸田村へ通じる道路が寸断された際にも、住民の唯一の交通手段として活躍。災害時における海上航路の重要性が広く認識される結果となった。

【当社 山崎代表取締役コメント】

メイン行の静岡銀行にすべてを話し、当社の再建をお願いに行ったのがスタート。協議会の皆様には、わずか4ヶ月弱という期間で、再建計画策定を支援し、静岡中小企業支援ファンドをはじめとする関係機関の調整をいただき本当に感謝。

支援者・地域住民の期待に応えるためにも、当社を再生する固い決意で業務に取り組んでまいります。

【静岡県中小企業再生支援協議会

小長谷プロジェクトマネージャーコメント】

当社の定期海上航路は地域住民・観光客の交通手段として、地域になくってはならない存在。

地域の活性化のために、関係者が知恵を出し合い協力・連携する上で、調整役としての機能を協議会が果たすことができた。

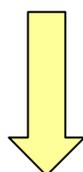
工程管理・原価管理の徹底による収益力の向上

緑物産株式会社

業種：土木建設工事業
 所在地：新潟県新潟市
 資本金：7,500万円
 売上高：H15/5期 14億4,000万円
 従業員：46名

【相談当時の状況】

道路法面・落石防止工事、造園工事等の土木工事を主力とする中堅企業であり、公共工事減少に伴い大きく受注が減少し、資金繰りに支障を来す状況。



新潟県中小企業再生支援協議会

【再生計画】

緑物産(株)

短期借入金を長期
借入金に借換

取引銀行2行

個別工事毎の工程管理・原価
管理の徹底

不採算営業所の閉鎖・売却

遊休不動産の売却

計画の実行

【現在の状況】

計画初年度の目標売上高(14億円)を達成(H16/5期 14億9千万円)

販売費・管理費の厳格な予算管理の結果、目標(4,200万円)
を上回る経常利益を達成

【当社 紫竹社長コメント】

早い時期からの協議会の指導・協力を得て、収益増加に向けた実行可能な計画が作成できた。そのため、社員、技術者からの理解・協力も得られ、社員全員の努力の結果、前期において、当初目標の成果を得ることが出来た。

【新潟県中小企業再生支援協議会

平澤プロジェクトマネージャーコメント】

当社は、法面工事業者として技術力に定評のある企業であり、関係金融機関からの協力も得ることができた結果安定した資金運営と、経営活動の強化が図られることとなり、経営が安定化しつつある。